

大切なふるさと  
(追手門ヴァージョン)

詩：上田益

- 1) 今年も夏が来て ひまわりの花が咲く  
めぐる季節が いのち育み 鮮やかに輝く  
あの日のふるさとの 懐かしい思い出を (※赤の部分は3番のリズムで)  
私の胸に そっと抱きしめ 未来へ向かおう

太陽の光が 希望へと導く  
夜空の月は 未来を照らす

いつまでも いつまでも  
あなたの笑顔 忘れない  
いつまでも いつまでも  
大切な ふるさと

- 2) 秋の澄み渡る風 冬の凍てつく寒さ  
めぐる季節が いのち育み 静かに春を待つ  
あの日のふるさとの 愛おしい思い出を (※赤の部分は3番のリズムで)  
あなたの胸に そっと抱きしめ 未来へ向かおう

山々が色づき 夢へと導く  
朝霧がいのちの 扉をひらく

いつまでも いつまでも  
きみのやさしさ 忘れない  
いつまでも いつまで  
大切な ふるさと

- 3) 暖かな春の陽 花たちは咲き競い  
明日(あす)を夢見る あなたの思い 清らかに薫る  
(※赤の部分は2番のリズムで)  
菜の花で編んだ 柔らかな架け橋は  
仲間の絆を しっかり結び 未来へ導く (※赤の部分は3番のリズムのまま)

美しい桜も 若葉の緑も  
ふるさとの明日を 見守っている

いつまでも いつまでも  
私たちと共に 歩む  
いつまでも いつまでも  
大切な ふるさと

いつまでも いつまでも  
私たちと共に 歩む  
いつまでも いつまでも  
大切な 追手門